

2021.2.5

総合計画審議会
専門部会資料

資料第2号

第6次尼崎市総合計画 まちづくり構想コンセプト等

尼崎市 都市政策課

6次総計 将来像のコンセプト

★ 課題 (第5次総合計画の点検から)

- ①協働の視点 (継続)
- ②ビジョンの共有のための普遍性
- ③「尼崎らしさ」



まちづくり構想の**共有度の向上**がポイント



- ④各主体の役割について整理が必要



・まちづくり構想に組み込む方向で検討

★ 将来像を含めたまちづくり構想のコンセプトとして

「誰もが共感・共有でき、」

+

「持続可能」で
「シチズンシップ」と
「シビックプライド」が

あふれるまち
へのビジョン

★ 検討の方向性

- ①「ありたいまち (将来像)」を
「ひと咲き まち咲き あまがさき」とする。

(市民意識調査での認知度 H30 48.9% R1 51.3%)



認知度が高く、普遍的であり、
ビジョンの共有度 増

(まちづくりを身近に感じ、ジブンゴトとしてとらえてもらうため)

- ②「尼崎らしさ」をまちづくりの
「方向性」や「進め方」に組み込む。



独自性(特長・課題)を組み込むことで、
共感・共有、愛着 増

有識・議員部会、市民部会の意見のカテゴリライズ～「尼崎らしさ」の検討に向けて～

